

昨日は関東の月 1 回のイベント、スーパーピアザでした。日頃ピアザでやっている活動を楽しんだり、韓国やメキシコに行ったお母さん方の体験談に大笑いしつつも感動したり、盛り沢山の内容でした。特に私は、「自分のことばで、自分の世界・限界を決めてしまっていないか？」という理事長の話にハッとさせられ、一歩踏み出す勇気をもたらしたように思います。

◇◇ 関西スーパーピアザだより ◇◇

スーパーピアザとは、毎月 1 回、地域(ピアザ)を超えてセルラスの活動を楽しむ会のことです。毎回、メンバーたちが主体的に関わって準備し、テーマを決めて、実際にロールプレイを楽しんだり、自分の中に起きた多言語の体験を話したり、誰かの体験談をじっくり聞いたり、大人たちが本気で楽しむ場になっています。(休日にやるホリデイ・スーパーピアザは子供たちも一緒に盛り上がります。)  
今回は、関西のスーパーピアザの様子をお伝えします。

それでは、—世界に通じるチカラを育てる—『多言語広場セルラス・メルマガ』第 41 号の目次です。

---

## 【 目次 】

◀1▶ 関西スーパーピアザだより

◀2▶ セルラス インフォメーション

---

### ◀1▶ 関西スーパーピアザだより

梅田・宝塚地区で、セルラス・コーディネーター(地域ピアザの主催者)をされている、佐野さんの報告です。

関西は 1/13 に『新旬(春)スーパーピアザ』が、  
そして、もっとやりたいと、1/23 に『モア・スーパーピアザ』が開催されました。

今回はリーダーズトレーニングキャンプの課題が発表されたこともあり、大人も子供たちに負けず、「言葉と想像力と創造力にまっすぐ向き合ってみる」をテーマに集まりました。

取り組むのは、ロシア語の『ホームシック』の場面に決まりました。  
そしてスーパーピアザの前に、各自、家でワンマンロールプレイ(※)をやって、  
場面や状況を想像して大きく動いてみてから集まりました。

大切にしたいのは、どれだけ多言語を言えるかにこだわるのではなく、  
わずかなことばでも「いかに自分で状況を豊かに伝えられるか」です。

そうは言っても、いろんな人がいて、いろんな感想が出てきます。

例えば入会したばかりのあるお母さんメンバーは  
「ロシア語を死ぬほど聞いたのに、聞こえないし言えない！  
すっかり嫌になり、そうだ、ストーリーブックを見よう」と思いました。

開いてびっくり！全く文字が読めないのです！  
それなら文字を勉強したらいい？と思って、キリル文字を勉強してみました」と爆弾発言！  
「でも、これがめっちゃ難しくって、こんな難しいことを勉強するくらいなら、  
CD 聞いた方がまし！という結論になりました！！」  
聞いていたメンバーはもう大笑い！！  
「早くそこに気づいて、よかったね！」と拍手喝采でした。

このお母さんは、感想で、  
「なんで私、こんな難しいことをするためにセルラスに入っちゃったんだろうと  
一時落ち込んだりましたが、今日はみんなに癒されて、と一っつても楽しかった。  
スーパーピアザに来てよかった！」とっていました。

さらに別のお母さんメンバーからは、  
「やはり自分はロシア語を一つでも多く言わないと、ということに  
とらわれ過ぎていて、上手く言えないと恥ずかしいという緊張感もあり、  
気がつくとな人の顔を見る余裕もありませんでした。  
言葉で言うことよりも、次からはロールプレイでもっと大きく体を動かして、  
言えなくてもいいから皆さんのように人の顔を見て、  
大きなジェスチャーで楽しく表現したいなと思いました」  
という感想も出ました。

「みんなの前に出て、ワンマンロールプレイをするだけでもドキドキなんです！！  
でもこれを越えるとパーっと開けてきます。  
CD 聞くのが、今とっても楽しいです。」というメンバーもいました。

やっぱりみんなとロールプレイやるとさらに楽しい！  
こんなつたない言葉も聞いて受け止めてくれる人たちのありがたさや、  
人の言葉を聞いたら自分も見つけられた、人のワンマンロールプレイを  
見たら場面が浮かび上がったなど、気づきや発見がたくさん生まれます。

でも、みんなが家でやってみたから、  
人と一緒にやることの面白さも大変さも感じられたと思います。

ここで「もう一度、みんながそれぞれ、家でワンマンロールプレイを、状況を想像して思いっきり動いて遊んでみて、  
それをスーパーピアザに持ち寄って検証しましょう」という提案がありました。  
次回は『農作業』の場面になります。せっかく新しい場面に取り組むんだから、  
言葉にこだわりすぎてセリフを思い出そうとするのではなく、場面や状況を描くことを大切に楽しんでやってみる。  
その中で一言でも言葉が出たらハラショー！

「なんやこんなんであえの？」と思えたらこっちのもの！

※ ワンマンロールプレイ・・・ストーリーの場面を一人で何役もこなしながら表現すること

---

参加者それぞれがワンマンロールプレイで場面を楽しみながら、自分なりのイメージをつかみ、そしてみんなで持ち寄ったイメージで、さらにみんなとロールプレイして情景を深く豊かにしていく。そこで音声も含めて遊びながら、自分の感じたことを話し、共有しながら検証していく。まさに大人が本気で楽しんでいる様子が目に浮かびます。

## 《2》セルラス インフォメーション

### ◆ 2017 年 多言語教育講演会のお知らせ ◆

2 月より、各地で講演会が開催されます。

セルラスのこと、多言語教育活動のこと、もっと詳しく知りたい方はぜひ足をお運びください。

お友達やお知り合いにもぜひお知らせください。お申込みお待ちしております。

#### ◎関東

○神奈川／川崎市

【溝の口】2/13(月) 午前

・2/18(土) 午後

#### ◎関西

○兵庫／宝塚市

【宝塚】2/27(月)・2/28(火) 午前

開催場所、時間などの詳細は HP をご覧ください。

⇒<http://www.celulas.or.jp/skejur3.html>

\*\*\*\*\*

このメールマガジンは、これまでセルラスが開催した『多文化教育講演会・セミナー』に参加されるなど、

私たちの活動にご興味を寄せていただいた皆さんにお送りしています。

セルラスの多言語活動や異文化体験、楽しい交流の様子などを、より多くの方に知っていただくために発行しています。

日頃の私たちの活動やご家族で参加いただけるイベントやセミナーなどのお知らせを、月2回の予定でお届けします。